



公益財団法人 日本ゴルフ協会

〒104-0031 東京都中央区京橋 1-12-5 京橋 YS ビル 2 階 Phone (03) 3566-0003 Fax (03) 3566-0101 <<URL>> <http://www.jga.or.jp>

平成 27 年 12 月 24 日

加盟倶楽部 各位

(公財) 日本ゴルフ協会
規則委員会
委員長 林 孝之
用具部会長 山中 晤郎
(公印省略)

ゴルフ規則不適合の用具の使用について

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
市場には多種多様なゴルフ用具が流通しており、見た目は適合品と同じように見えてもゴルフ規則に適合していない用具も存在しています。

ゴルフ規則に不適合のクラブの表記例

- | | |
|-------------|---------------|
| ・ 高反発クラブ | ・ SLE ルール不適合 |
| ・ 高反発ドライバー | ・ SLE ルール適合外 |
| ・ 非公認高反発 | ・ 非公認クラブ |
| ・ SLE 規則不適合 | ・ 公式ルール適用外 |
| ・ SLE 適合外 | ・ 公式競技では使えません |
- ※個々の製品のゴルフ規則への適合性はメーカーや小売店でご確認ください。
※SLE:スプリング効果-2008 年からゴルフ規則として施行。

ゴルフ規則ではゴルフをプレーする時に使用する用具についても規定しています（規則 4-1、規則 5-1、付属規則Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ）。用具規則の目的はゴルフの良き伝統を守り、プレーヤーの技量よりも用具の技術的進歩に過度に頼りすぎることの抑制し、プレーヤーの技量がゲームを通しての主要な成功の要素であることを確保することです（「2002 年 R&A/USGA 原則の共同声明」より）。

近年ではゴルフ規則に適合していないクラブや球を意図的に製造・販売し、規則に不適合であることを謳い文句にしているメーカーも見受けられます。そうしたメーカーの多くは「競技会で使用しなければ問題ない」という見解をゴルファーに示すことによって、レジャー（娯楽）としてのゴルフでの規則不適合の用具の使用を是認・正当化させようとしていると推察します。

規則不適合のクラブや球を使ってプレーすることでプレーヤーが実際にどれだけの利益を受けるのかについては議論となるでしょうが、それを定量化することはできません。したがって、他の規則違反のように 1 打や 2 打といった罰打で調整することができないことから、競技会であれば「失格」という罰則が適用されます。競技会ではない場合でも、規則適合の用具を使ってプレーしたスコアとの比較ができなくなるわけであり、オフィシャルハンディキャップを取得する際に提出するスコアとしても受理されません。

ゴルフは自己規律によって成り立つゲームであり、規則を守ってプレーすることはゴルファー自身の責任です。JGA では競技であるかどうかにかかわらず、規則に適合した用具を使用してプレーすることが長期的なゴルフの発展につながると考えております。そのため、一人でも多くのゴルファーがゴルフ規則を守ることの意義を理解し、ゴルフ規則に不適合の用具を使わないと自ら選択するように、用具を含めたゴルフ規則の普及活動を続けて参ります。

今後ともゴルフ規則に基づくゴルフの普及と健全な発展へのご理解とご協力をお願い申し上げます。